シエラレオネ
エボラへの対応

国連開発計画（UNDP）

Empowered lives.
Resilient nations.

背景

シエラレオネでは、エボラ出血熱（EVD）の流行が急速に広がり、人口密度の高い都市部にも蔓延していることで、公共医療サービスに圧力が加わり、平和と安定が脅かされる状況になります。また、経済にも大きな影響が及んでいます。例えば、シエラレオネの GDP の 57%を占める農業は、移動の制約や市場へのアクセス制限、投資の減少による悪影響を受けています。その結果、農産品輸出の 90%を占めるココアとコーヒーの生産だけでなく、鉱業やサービス産業の活動も縮小しました。失業が広がる中、家計所得が 6 か月で 29.7%減少したことで、貧困がさらに深刻化しており、家族やコミュニティの担い手となることが多い女性にはさらなるストレスがのしかかっています。

UNDP の対応

取り組み 1：エボラ即時対応の調整と遂行の強化

アウトプット 1：エボラ対応インフラと危機対応調整に不可欠なサービスの強化：1）機材、物資、インフラなどのエボラ対策を狙いとするサービスを提供する当局の支援、2）エボラ治療センター向けの医療機器と医療用品の調達、3）EVD 蔓延の封じ込め改善に向けた治安セクターの訓練と、国境でのスクリーニング用機材の提供、4）特に警察を対象とするコミュニケーションの改善、5）新規受刑者向けの観測ユニットの設置、および、衛生と防護に関する刑務官と受刑者の訓練、6）エボラ危機の経済的影響を監視および緩和する国家当局の能力を支援

アウトプット 2：正規およびボランティアの医療従事者に対する即時の現金支給を通じた、医療制度の強化：1）現金支給のメカニズムの立ち上げおよび強化と、現金支給メカニズムの運営能力の育成、2）正規の医療従事者や埋葬チーム、コミュニティの関与の担い手に対する金銭的インセンティブの提供を通じた効果的な医療制度の支援

アウトプット 3：廃棄物管理施設／加圧滅菌器を通じた、感染性のある使用済みエボラ治療用品／防護服の適切な処分

取り組み 2：コミュニティの関与強化

アウトプット 4：女性や若者など、リスクにさらされている社会的弱者集団を特に重視した、コミュニティの関与強化：1）都市および農村部での衛生改善への取り組みを推進する啓発キャンペーンの実施に向けた、ボランティアの動員、2）遺族への「連帯パッケージ」の提供、3）一貫した建設的なエボラ対応に向けた現地メディアへの支援、4）重要なコミュニティ指導者、宗教指導者、伝統的指導者のマッピングと、地区レベルでのこれら指導者の連携に向けた計画の策定

UNDP の活動

- *コミュニティの関与とアドボカシー、予防キャンペーンを通じ、50 万人以上に働きかけを行っています。*
- *現地のラジオ局との協力により、エボラ予防に関するメッセージの発信と、学校での授業を実施しています。*
- *遺族の生活再建を支援するため、生活必需品（毛布、マットレス、個人衛生用品、食料）の入った「連帯キット」を調達しています。*
- *現地のパートナーとの協力により、障害者向けに EVD 予防に関するメッセージを発信しています。*

取り組み 3：エボラの社会経済的影響からの立ち直り

アウトプット 5：エボラの影響を受けた家族と社会的最弱者世帯の、生活安定化と強靭性向上：1） 緊急雇用など社会的弱者世帯向けの事業再建を通じた生活の安定化（2 万 60 世帯）、2）女性の市場商人が、事業を維持、継続し、自立性を保てるようにする発展性のある資金としての現金支給制度による金融機会へのアクセスを通じた、女性を重視する事業再建、3）社会的弱者世帯に対する社会的な現金給付（1 万 8000 世帯）

マベラ（シエラレオネ）で、エボラ予防ボランティアを務めるメムナさん
photo: Lesley Wright/UNDP

詳しくは、下記にお問い合わせください。

United Nations Development Programme
One United Nations Plaza
New York, NY 10017
robert.juhkam@undp.org
+1 212 906 6376 5882
www.undp.org/ebola

2014 年 11 月